

平成 28 年度
北海道立図書館
要 覧



目 次

館 紀 ・ 沿 革	1
運 営 の 基 本 方 針	2
機 構	2
業 務 内 容	3
資 料 構 成	7
利 用 状 況	9
活 動 状 況	10
事 業 予 定 一 覧	11
施 設 の 概 要	12

館 紀

開拓使日誌によれば、開拓使顧問ケブロンは、時の開拓次官黒田清隆に、図書館等の設置を力説したという。大正十一年（一九二二）摂政宮殿下、本道行啓のみぎり、教育振興の思召をもって、ご内帑金を賜ったのを記念し、札幌市北一条西五丁目、北海道庁立図書館として発足した。爾来およそ四〇年、札幌市民を中心に親しまれてきたが、時代の進達に伴い、全道的活用を望む声、内外に起こるにいたった。この時、昭和三十八年春（一九六三）東京、栗田確也氏は、本道開発の歴史と将来の発展を期待し、戦後、わが国出版の図書を前後二回にわたり、約一三万冊の寄贈の意を表明されたが、町村金五北海道知事は、この厚意に応え、本道の躍進の長期展望の下に、雄渾にして、独創的な新館を北海道百年を期し、建設すべきを企図し、道立野幌自然公園を背景に、石狩大平原を見はるかす、この地、江別市西野幌を選定し、敷地六六八七九平方メートル、建築延五四三二平方メートル、経費五億一千万円をもって、装いも近代的に昭和四二年春（一九六七）開館の運びにいたった。本館は、文教地区の中心に位し、本道文化発展の拠点として輝かしい、未来への飛躍の地歩を確立するにいたったが、時あたかも、図書館法施行二〇周年を迎えるに当り、茲に、改めて、その礎石を築いた人々の達見を銘記し、本館の進展を希う所以である。

昭和四五年秋

北海道立図書館

1 沿革

大正 9. 12	通常道会において庁立図書館設置に関する建議案決議	平成 2. 5	国立国会図書館とオンライン化
11. 12	摂政宮行啓記念事業として庁立図書館設置を通常道会で可決	2. 9	北海道立図書館協会「北海道立図書館コンピュータシステムの導入及び図書館情報ネットワークの基本構想」答申
15. 11	行啓記念北海道庁立図書館開館（所在地：札幌市） 特許公報類の交付申請（平12.3で廃止）	4. 4	土曜・日曜全日開館実施
15. 12	閲覧開始 館報創刊	5. 6	北海道立図書館情報システム基本計画策定
昭和 4. 6	館外貸出し開始	7. 3	北海道立図書館協会「生涯学習社会における道立図書館の今後の運営の在り方について」意見具申
24. 7	北海道巡回文庫開始（昭45.3で終了）	9. 4	北海道立図書館情報システム・ネットワーク本格稼働
26. 4	北海道図書館条例並びに北海道図書館協会条例の公布 館名を北海道図書館と改称	10. 11	旧北海道拓殖銀行から寄贈図書受入
27. 8	移動図書館巡回開始（平18.3で終了）	11. 8	直接貸出し開始
28. 1	北海道図書館分館規則公布（平4.4で廃止）	11. 11	祝日開館試行実施（平20.4本格実施）
28. 11	北海道図書館名寄分館設置（々々）	13. 3	ホームページ開設
29. 8	北海道図書館八雲分館設置（々々）	13. 3	道教委教育長へ「北海道立図書館事業の在り方に関する検討結果」報告
31. 6	北海道地区P B R ポート・センター設置（昭50.3で廃止）	14. 12	Web-OPAC公開
31. 11	北海道図書館標茶分館設置（平4.4で廃止）	15. 6	夜間開館試行実施
35. 6	複写業務開始	16. 3	「北海道立図書館運営の基本方針」改正
38. 3	栗田ブックセンターから寄贈図書114,000冊受入	17. 1	北海道立図書館横断検索システム開始
39. 4	館名を北海道立図書館と改称	17. 6	インターネット予約貸出サービス試行実施（平18.4本格実施）
40. 1	栗田ブックセンターから寄贈図書15,000冊受入	17. 9	開架書庫開放（第2書庫3層）
42. 3	「北海道立図書館40年史」刊行	17. 11	道立図書館創立80周年記念所蔵資料展
42. 4	新北海道立図書館開館（所在地：江別市） 「北海道立図書館運営の基本方針」決定	18. 3	館報「創立80周年記念号」刊行
42. 8	「北海道立図書館資料収集計画概要」決定	18. 4	「北海道立図書館資料収集方針」改正
46. 4	移動図書館地区協力センター方式開始（平18.3で終了）	19. 2	「北海道立図書館協力ハンドブック」発行
48. 1	連絡車の定期運行開始（平16.3で終了）	19. 6	北海道医療大学総合図書館との相互協力に関する協定締結
48. 8	札幌香蘭女子短期大学から寄贈図書約10,000冊受入	19. 10	江別移転40周年記念事業（連続講座「資料で語る北海道の歴史」）
50. 7	創立50周年記念式典	22. 1	北方資料デジタルライブラリー開設
50. 11	栗田出版販売株式会社から戦後刊行雑誌約30万冊の寄贈目録受理	22. 1	北海道立図書館協会「今後の北海道立図書館の方向性について」意見書提出
52. 3	「北海道立図書館50年史」刊行	22. 3	「知里幸恵ノート」道指定有形文化財に指定
54. 6	「北海道立図書館資料収集方針」決定	22. 7	北方資料室40周年記念事業実施
55. 7	館報「創刊100号記念特集号」刊行	23. 6	組織・機構改正実施（2部1室体制）
57. 1	第2書庫建築工事着工（58.12竣工）	24. 6	夜間開館本格実施
60. 1	北海道立図書館協会「学習社会に対応する道立図書館のあり方」意見具申	25. 3	「北海道立図書館事業推進計画（平成25～29年度）」策定
61. 11	創立60周年記念文庫開設（平11.7で終了）	26. 4	道立学校図書館支援貸出し試行実施
62. 3	館報「創立60周年記念特集号」刊行	26. 5	国立国会図書館図書館向けデジタル化資料送信サービス運用開始
		27. 4	学校図書館支援貸出し本格実施 道議会図書室にインターネット予約貸出しの受取窓口を開設

2 運営の基本方針

北海道立図書館は、道民の生涯学習を支援する拠点の一つとして、図書館機能の充実に努め、広く道民へのサービスの展開を目指します。

○ **図書館のセンターとして** —図書館の図書館—

道内の図書館網のセンターとして、市町村立図書館の活動に協力し、併せて専門図書館、大学図書館等とも連携して、図書館活動の推進に努める。

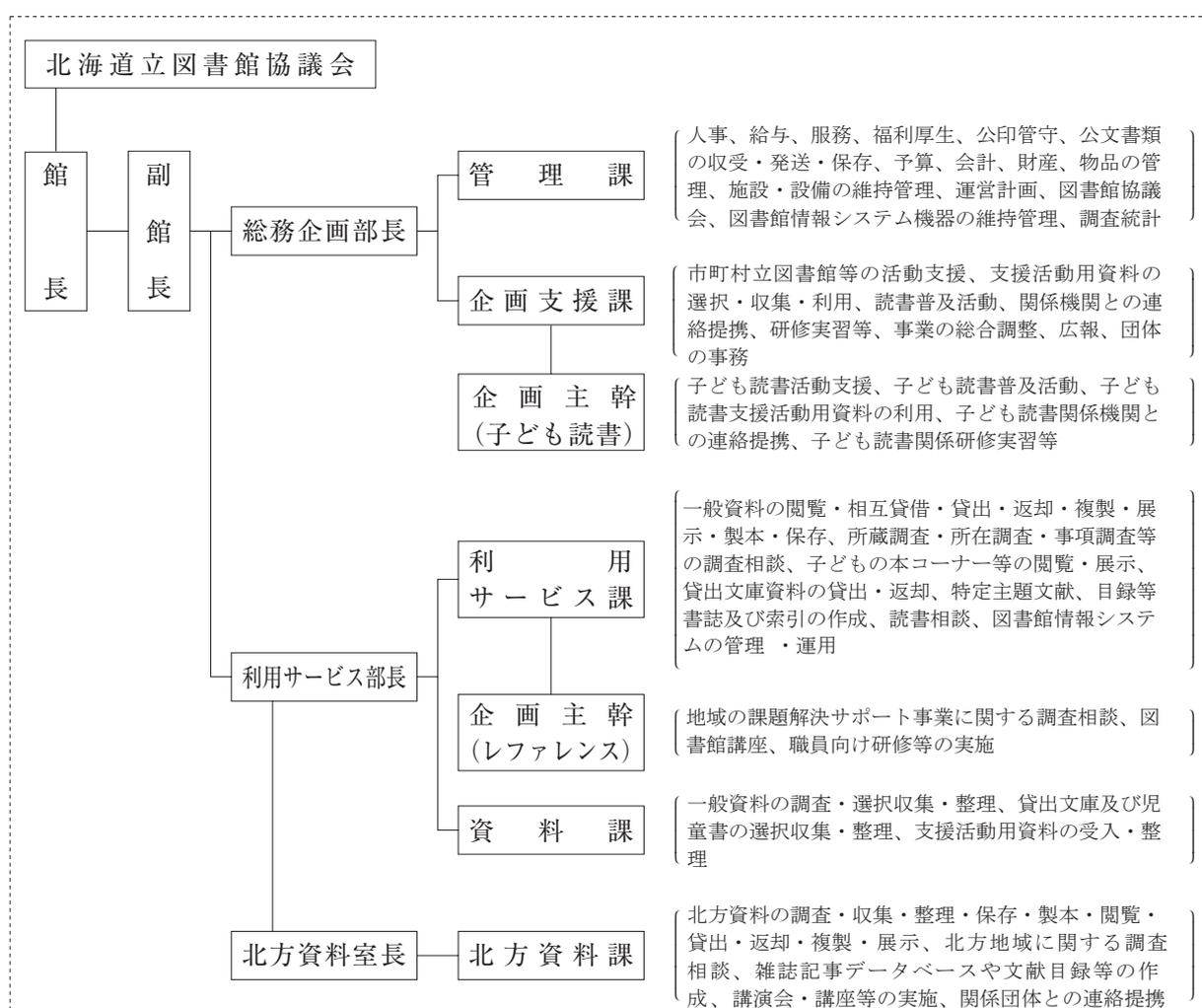
○ **参考図書館として** —何でもわかる図書館—

道民の多様なニーズに対応できるよう、一般資料のほか比較的高度な調査研究に必要な資料等を整え、道民がこれらの資料を利用できるサービスを行う。

○ **全域サービスの図書館として** —道民みんなの図書館—

図書館未設置地域への支援、図書館情報システムの整備等により、いつでも、だれでも、どこからでも求められた資料や情報に対応できる図書館サービスを展開する。

3 機 構



4 業 務 内 容



一般資料閲覧室



北方資料室



参考図書コーナー



図書館学資料室

1 資料の収集・保存

生涯学習時代における道民の要求に応えるとともに、道内における資料センターとして、資料の収集と保存に努めています。

資料の収集は新刊書を中心に、既刊書、復刻資料も対象とし、市町村立図書館等や道民からのリクエストに積極的に対応しています。また、各団体、個人、市町村立図書館等からの寄贈等も積極的に受け入れています。

北方資料室では、北海道及び旧樺太・千島など、北方地域に関するあらゆる分野の図書、雑誌、新聞をはじめ、地図、写真、絵はがき、映画フィルムなどの視聴覚資料を「北方資料」として収集・保存しています。本道開拓に貢献した人々の古文書類から、現代の地域資料である行政資料や観光パンフレット等まで、時代や収集範囲も広範です。

資料の保存対策として、中性紙による帙作成、製本補修のほか、貴重資料のマイクロ化やデジタル化にも努めています。

当館ホームページの「北方資料デジタル・ライブラリー」では、古文書・古地図等の貴重資料を公開し、利用拡大を図っています。

2 貸 出 し

(1) 協力貸出し

市町村立図書館等で所蔵していない資料を地元の図書館等を通して道民や読書グループ等に貸し出しています。また、当館で所蔵していない資料については、購入して貸し出したり、所蔵している図書館を紹介します。

また、次の貸出しも行っています。

・展示貸出し

市町村立図書館等で資料展示を行う際、より豊かな資料展示をお手伝いするため、展示のテーマに沿った資料をまとめて貸し出します。

・貸出文庫資料の貸出し

読書活動を奨励するため、読書グループ向けに1セット10冊の図書を用意し、地元の図書館等を通して貸し出します。

(2) 直接貸出し

資料の貸出しを希望される方には、図書（ビデオテープ、DVD、CDを含む）を10点まで、15日間貸し出しています。貸出中の場合は、予約することができます。

また、求める資料が所蔵していない場合は、所蔵館を紹介するほか、リクエストとして購入したり、所蔵館から取寄せてご利用いただけます。

なお、所蔵している資料はホームページからも検索・予約でき、当館や受取館となっている地元の図書館等又は自宅（受取時に送料をお支払いいただけます。）で受け取ることができます。

(3) 支援貸出し

図書館づくりや図書館活動の活性化を図る市町村を支援する「市町村活動支援事業」では、市町村に対して大量一括貸出しやおはなし会等のための事業貸出しを行っています。

また、学校図書館等を支援するための貸出しも行っています。



えほんコーナー



子どもの本コーナー



開架書庫



書庫

3 閲 覧

(1) 一般資料閲覧室

一般資料のうち、調査研究に役立つ辞（事）典類、ハンドブック、年鑑、地図、統計書などの参考図書と新刊書を中心に全分野約64,000冊の図書を開架し、自由に手にとって選ぶことができます。また、新聞（縮刷版を含む。）や雑誌も開架しています。

(2) 北方資料閲覧室及び北方資料コーナー

北海道史及び道内の市町村史、地方新聞、電話帳、住宅地図などをはじめ、各分野の比較的よく利用される図書を約9,000冊開架しています。大部分の資料は、閉架書庫に保管していますが、閲覧希望の際は、職員がお出します。

(3) 図書館学資料室

特色あるコレクションである図書館学資料を旧児童書庫に移設し、開放しました。

図書館に関する資料をはじめ、読書案内や出版に関する資料、全国の図書館の統計、関係する雑誌を開架しています。

(4) えほんコーナー

旧児童コーナーを「えほんコーナー」にリニューアルしました。新しい絵本、人気の絵本、読み継がれた絵本を約8,000冊開架しています。小上がり（靴をぬいでくつろげる）スペースも設置し、子どもから高齢者まで楽しめる絵本の世界を創出しています。

(5) 子どもの本コーナー

旧図書館学資料閲覧室をリニューアルし、調べものにも役立つ子どもの本や読み物をまとめた「子どもの本コーナー」を開設しました。幼児から中高生向けの本を約16,300冊開架しています。

(6) 文庫・新書コーナー

視聴覚室を、一般資料の「文庫・新書コーナー」としてリニューアルし、開放しました。

一般資料閲覧室に配架していた新書と書庫に収めていた文庫の中から、この5年以内に刊行されたものを中心に、すべての分野約6,000冊開架しています。

(7) 開架書庫

平成12年度以降に出版された比較的新しい図書を中心に、すべての分野約161,000冊開架しています。大活字本コーナーも開設しています。

4 複 製

所蔵資料を「著作権法」の範囲内で、申込みにより複製することができます。

※複製できる範囲：著作物の一部分（2分の1を超えない範囲）で、一人につき1部（「著作権法」第31条第1項による。）

遠隔地に居住される方は、FAX、Eメール、手紙により申し込むことができます。

5 調査相談（レファレンスサービス）

「〇〇について知りたいのですが…」 「〇〇に関する本はありますか？」などの質問に、所蔵資料やデータベース等によりお答えします。また、当館で所蔵していない資料については、他の所蔵機関をお調べします。カウンターのほか、電話・FAX・Eメール・手紙でも受け付けています。



調査相談

一般的な事項・資料については利用サービス課、北海道に関する事項・資料については北方資料課が担当します。

なお、当館で解決できない場合は、専門機関等のご案内や問合も行います。

ホームページには、レファレンス（調査相談）のページを設け、「情報検索リンク集 Do-Links」や「情報探索ガイド」等、調べものに役立つ情報を提供したり、文献目録・書誌目録を公開しています。

また、利用者向けの図書館利用講座や市町村立図書館職員向けのレファレンス体験研修等を開催しています。

6 市町村立図書館等への支援

地域の住民にとって最も身近な市町村立図書館等への支援を、重要な業務の一つと位置づけています。

(1) 協力サービス

○ 協力貸出し

市町村立図書館等が求める資料を迅速に提供しています。

また、所蔵していない資料についてはリクエストに積極的に応え、資料の提供に努めています。

○ 協力レファレンス

市町村立図書館等から寄せられる質問に対し、所蔵（館）調査、文献・事項調査などの調査相談業務を行っています。



運営相談事業

(2) 市町村活動支援事業

図書館づくりや図書館活動の活性化を図る市町村を支援するため、次の事業を実施しています。

○ 図書館活動支援事業

運営相談事業では、市町村立図書館等や教育委員会を訪問し、図書館設置や図書館（室）サービスなど運営全般について、助言や情報提供を行います。

また、**重点運営支援事業**では、図書室の活性化を図ろうとする市町村に対し、複数回の運営相談や新刊書の定期的な貸出しを行うなど、年間を通して支援しています。

図書室等での多彩な読書活動の展開を支援する**支援貸出事業**では、**大量一括貸出し**や**事業貸出し**を実施しています。

北海道立文学館との連携事業として**出前講座**を実施しています。

○ 学校支援

学校図書館運営相談事業は、市町村立図書館等の職員とともに学校図書館に出向き、助言や情報提供等を行います。**学校ブックフェスティバル事業**は、市町村立図書館等と学校との連携を促進することを目的として、学校に道立図書館の児童書・絵本を提供し、児童・生徒に読みたい本を自由に選んで借りてもらう事業です。

また、学校の朝読・昼読、調べ学習等で活用できる本をセットで貸し出す**学校図書館サポートボックス事業**は、学校図書館や学級文庫などで活用されています。



学校ブックフェスティバル事業



相互協力促進事業

○ 研修支援

管内で組織されている図書館振興協議会等の団体の研修会等に当館の職員を派遣する**相互協力促進事業**では、研修会テーマに基づく情報提供、市町村の連携等、相互協力について助言します。

5 資料構成

1 資料の概要

当館の蔵書は、道内の市町村の図書館等の所蔵資料を補完するために、特に、市町村立図書館等で所蔵していない資料を中心に収集・保存しています。平成28年3月31日現在、図書約111万冊、逐次刊行物（雑誌・新聞）約31,000タイトル、約114万冊の資料を所蔵しています。そのうち、特色のある資料は次のとおりです。



栗田文庫



雑誌コーナー



河野常吉資料



北越殖民社関係資料

(1) 一般資料

○ 栗田文庫

昭和38年及び40年に、栗田ブックセンターから昭和24年以降の国内図書約13万冊が寄贈され、第1書庫に「栗田文庫」として収めています。

○ 図書館学資料

国内で出版された図書館、図書、出版、書誌などに関する資料の網羅的な収集に努めています。図書館学資料閲覧室には図書、雑誌・新聞、出版社の案内誌やPR誌のほか、道内外の各種図書館の要覧も収めています。

○ 雑誌

購入、寄贈合わせて約1,500タイトルを継続収集しており、復刻雑誌の収集にも力を入れています。その他、昭和50年に栗田出版販売株式会社から昭和24年以降蓄積された4,472タイトル、176,514冊の雑誌が寄贈され、戦後の世相・風俗を知る上での貴重な資料となっています。

○ 新聞

購入、寄贈合わせて原紙57タイトルを継続収集しています。また、「北海道新聞」（明治20年2月～昭和44年1月、平成元年1月～12月）、「北海道新聞（道内各地方版）」（昭和26年～）、「北海タイムス」（昭和24年10月～昭和40年12月）、「毎日新聞」（明治5年2月～昭和41年12月）は、マイクロフィルムを所蔵しています。

(2) 北方資料

○ 河野常吉資料

北海道史編さんに携わった同氏の自筆を主とした資料1,263点

○ 北越殖民社関係資料

明治年間に移住し、野幌を中心に経営した会社組織の大農場で、創立から解散までの資料 529点

○ 阿部家文書

本道政財界に重きをなした阿部家三代の資料 2,858点

○ 山田文庫

明治8年に北海道最初の屯田兵として、青森県斗南藩から琴似兵村に移住した元会津藩士山田貞介氏並びに、長男で道庁技師であった勝伴氏の二代にわたる収集資料 4,072点

○ 林家文書

余市の場所請負人、林家代々の文書類 635点

○ 伊達家文書

天明年間に北海道に渡り、場所請負人として北蝦夷地（樺太）の開発で富商となった伊達家の文書 597点

○ 道内地方新聞

現在、道内地方新聞原紙21紙を継続的に受け入れています。そのほか、明治期から昭和期を中心に、「函館新聞」、「函館毎日新聞」、「小樽新聞」、「旭川新聞」、「名寄新聞」、「釧路新聞」、「根室新聞」、「樺太日日新聞」をはじめとする約80タイトルを、マイクロフィルムで所蔵しています。（新聞により収録期間は異なります。）

2 資料構成（平成28年3月31日現在）

(1) 図書

(単位：資料は冊数、構成比率は%)

区分 分類	一般資料		貸出文庫資料		北方資料		支援活動用資料		計	
	冊数	構成比率	冊数	構成比率	冊数	構成比率	冊数	構成比率	冊数	構成比率
0 総記	33,951	4.4	39	0.6	21,944	7.5	292	0.6	56,226	5.1
1 哲学	33,176	4.3	135	1.9	1,170	0.4	609	1.3	35,090	3.2
2 歴史	67,233	8.8	100	1.4	35,953	12.3	926	2.0	104,212	9.4
3 社会科学	173,007	22.7	135	1.9	106,562	36.5	1,424	3.0	281,128	25.3
4 自然科学	46,984	6.2	30	0.4	12,972	4.4	1,329	2.8	61,315	5.5
5 技術	60,998	8.0	0	0.0	20,935	7.2	2,637	5.6	84,570	7.6
6 産業	46,599	6.1	0	0.0	55,185	18.9	641	1.4	102,425	9.2
7 芸術	59,160	7.7	28	0.4	14,311	4.9	2,159	4.6	75,658	6.8
8 言語	14,473	1.9	0	0.0	358	0.1	242	0.5	15,073	1.4
9 文学	154,985	20.3	6,405	89.5	19,371	6.5	11,404	24.4	192,165	17.3
J 児童	63,205	8.3	281	3.9	3,025	1.0	25,092	53.7	91,603	8.3
復刻	9,693	1.3	0	0.0	161	0.1	0	0.0	9,854	0.9
計	763,464	100.0	7,153	100.0	291,947	100.0	46,755	100.0	1,109,319	100.0

(2) 逐次刊行物

(単位：タイトル)

区分	新聞	雑誌	法規等	市町村広報	計
一般資料	118	17,560	6	0	17,684
北方資料	880	12,242	4	264	13,390
計	998	29,802	10	264	31,074

(3) マイクロフィルム・視聴覚資料

(単位：巻・点)

区分	マイクロフィルム	視聴覚資料	計
一般資料	4,841	1,677	6,518
北方資料	6,990	21,924	28,914
計	11,831	23,601	35,432

3 平成27年度の資料の収集状況（図書費 30,351千円〔当初予算〕）

(1) 図書

(単位：冊)

区分	一般資料	貸出文庫資料	北方資料	支援活動用資料	計
購入	8,030	0	912	1,449	10,391
寄贈	2,633	0	4,563	670	7,866
その他	588	0	41	0	629
計	11,251	0	5,516	2,119	18,886

(2) 逐次刊行物

(単位：タイトル)

区分	新聞	雑誌	法規等	市町村広報	計
一般資料	57 (11)	1,505 (149)	6 (6)	0 (0)	1,568 (166)
北方資料	231 (15)	1,117 (31)	3 (3)	178 (0)	1,529 (49)
計	288 (26)	2,622 (180)	9 (9)	178 (0)	3,097 (215)

※括弧内は、購入分で内数

(3) マイクロフィルム・視聴覚資料

(単位：巻・点)

区分	マイクロフィルム	視聴覚資料	計
一般資料	22 (22)	118 (3)	140 (25)
北方資料	0 (0)	202 (98)	202 (98)
計	22 (22)	320 (101)	342 (123)

※括弧内は、購入分で内数

6 利用状況

1 入館者数（年度別）

（単位：人）

平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
90,713	90,408	91,265	93,341	90,514

2 資料等の利用状況

（1）年度別貸出冊数

（単位：冊）

分類	年度				
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
協力貸出し	39,625	42,219	41,858	43,539	40,209
直接貸出し	163,834	139,403	127,810	128,119	124,969
支援貸出し	43,400	48,826	49,679	45,990	42,774
特別貸出し	365	545	829	574	529
計	247,224	230,993	220,176	218,222	208,481

（2）年度別調査相談（レファレンス）件数

（単位：件）

分類	年度				
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
文献・事項調査	9,073	9,119	8,184	6,534	7,175
所蔵調査	4,323	4,568	5,177	6,388	5,855
計	13,396	13,687	13,361	12,922	13,030

（3）ホームページ等利用件数

（単位：件、ただしインターネット予約は冊）

分類	年度				
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
ホームページ（トップページ）	340,367	323,516	328,114	318,647	327,224
蔵書検索	357,319	358,950	334,942	327,128	320,162
北海道横断検索	310,854	296,968	266,258	264,192	270,750
参加市町村数	82	79	74	69	67
北方資料デジタルライブラリー	136,335	80,165	80,044	86,821	123,249
図書館ポータルサイト	82,173	72,366	63,130	62,916	60,576
インターネット予約	13,692	12,142	11,378	11,057	9,568
（市町村受取）	(6,002)	(5,004)	(4,629)	(4,610)	(3,686)
（うち道議会図書室受取）	529	0	0	0	0
受取り市町村数	117	116	107	96	89
受取館数	139	135	123	112	105
（来館受取）	(7,428)	(6,884)	(6,523)	(6,239)	(5,570)
（自宅受取）	(262)	(254)	(226)	(208)	(312)

※H22.1.1～システム更新により北方資料デジタルライブラリー・図書館ポータルサイト開設

7 活動状況

1 市町村活動支援事業（平成27年度）

	支援市町村（市町村数）	冊数
I 図書館活動支援		
1 運営相談事業	21市町村	—
2 重点運営支援事業	2市町村	1,395冊
3 図書館行事支援事業		
(1) 事業企画支援	3市町村	—
(2) 出前講座（文学館連携事業）	3市町村	—
4 支援貸出し事業		
(1) 大量一括貸出し	32市町村	23,191冊
(2) 事業貸出し	37市町村	1,408冊
II 学校支援		
1 学校図書館運営相談事業	14市町村	—
2 学校ブックフェスティバル事業	20市町村	12,751冊
3 学校図書館サポートボックス事業	20市町村	4,655冊
III 館内図書館振興団体支援		
1 相互協力促進事業	9地域（のべ10地域）	—

2 研修事業（平成27年度）

事業名	参加数
全道図書館新任職員研修会	43人
全道図書館中堅職員研修会	25人
全道図書館専門研修（2回）	68人
図書館地区別（北日本）研修	87人
市町村図書館職員レファレンス体験研修（5回）	8人
図書館利用講座等	
・道民カレッジ連携講座（11回）	242人
うち書庫ツアー（6回）	110人

3 道議会図書室との連携（平成27年度）

内容	実績数
道議会図書室を窓口とした貸出	216冊
道議会図書室を窓口としたレファレンス	113件
展示貸出	650冊

8 事業予定一覧

月	旬	上旬	中旬	下旬
4				○北函振～第1回理事会・総会（21日、札幌市） ○子ども読書の日（23日） ○こどもの読書週間（4/23～5/12） ○日函協～図書館記念日（30日）
5		○日函協～図書館振興の月	○北学函～定期総会（7日、札幌市）	○北読進協～総会（26日、札幌市） ○全公函～第1回理事会（31日、東京都）
6		○北函振～全道図書館新任職員研修会（2～3日、道立図書館） ・書庫ツアー（4日）	○日函協～代議員総会（16日、東京都） ○日函協～第1回理事会、公共図書館部会総会（17日、東京都）	○北日函連～総会・理事会（23日、山形市） ○北日函連～北日本図書館大会（23～24日、山形市） ○北海道図書館連絡会議（第1回）
7		○北函振～全道図書館中堅職員研修会（7～8日、道立図書館） ○全公函～定期総会（8日、東京都） ○北函振～管内図書館振興協議会等地方研究集会（7～2月、各管内で開催）	・北海道立図書館協議会（第1回）	・学校図書館向け講座 ○創設90周年記念事業（30～31日） ○北函振～全道図書館職員録の発行
8				
9		○北函振～北海道図書館大会（8～9日、札幌市） ・書庫ツアー（10日）		○北日函連 北日函連研究協議会（29～30日 青森市）
10		○全道図書館サービス研修（5～6日 道立図書館）	○日函協～全国図書館大会（16日、東京都）	○読書週間（10/27～11/9） ○文字・活字文化の日（27日） ○北函振～「北海道の図書館-平成28年4月1日現在-」発行
11		○北函振～第2回理事会全道図書館長会議（10日、札幌市） ○北読進協～優良読書グループ表彰	・北海道立図書館協議会（第2回） ・道民カレッジ連携講座（12日）	○北函振～専門研修（サービス／資料保存）（18日、稚内市） ○北海道図書館連絡会議（第2回）
12		○北学函～青少年読書感想文全道コンクール及び北海道指定図書館読書感想文コンクール（4日、札幌市）	○北函振～専門研修（経営／関係法規）（9日、函館市）	
1		○北学函～北海道学校図書館研修講座（9～11日、札幌市） ・学校図書館向け講座		○北函振～専門研修（サービス／地域資料）（19日、道立図書館） ○日函協～全国公共図書館研究集会 総合・経営・サービス部門（北九州市） ○全公函～第2回理事会（書面）
2			○北函振～専門研修（子ども読書／地域支援）（16日、道立図書館）	○北日函連～第2回理事会（書面）
3			・北海道立図書館協議会（第3回）	

◇凡例 ・北 函 振 … 北海道図書館振興協議会 ・北日函連 … 北日本図書館連盟 ・北読進協 … 北海道読書推進運動協議会
 ・北 学 函 … 北海道学校図書館協会 ・日 函 協 … 日本図書館協会 ・全 公 函 … 全国公共図書館協議会

9 施設の概要

位置 江別市文京台東町41番地
 敷地面積 30,883.69㎡
 建物延床面積 8,323.25㎡
 建築費 1,198,096千円（うち第二書庫 708,622千円）
 竣工 昭和42年2月1日（第二書庫 昭和58年12月5日）

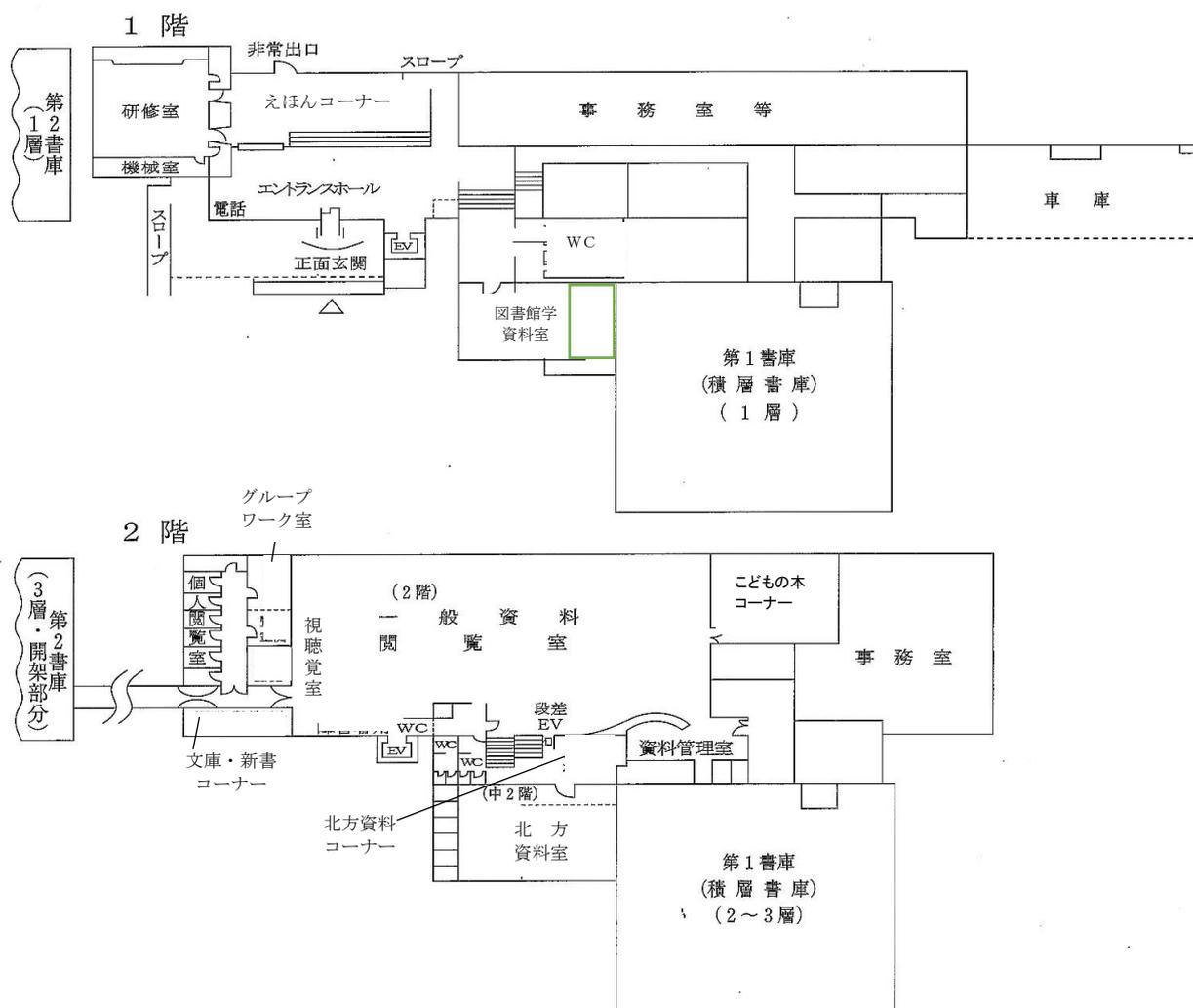
< 書庫延床面積 > 5,328.33㎡

(単位：㎡)

層	地層	1層	2層	3層	4層	計
本館	546.84	積層書庫 542.87	積層書庫 533.83	積層書庫 532.65	積層書庫 523.63	2679.82
	(546.84)	(542.87)	(119.50)	(119.50)	(110.58)	(1439.29)
第二書庫		669.29	積層書庫 668.41	積層書庫 642.4	668.41	2648.51
		(669.29)	(668.41)	(642.40)	(668.41)	(2648.51)
計	546.84	1212.16	1202.24	1175.05	1192.04	5328.33
	(546.84)	(1212.16)	(787.91)	(761.90)	(778.99)	(4087.80)

注：（ ）は建築基準法上の面積

平面略図



利用案内

<開館時間>

- ・火～日曜日 午前9時から午後5時まで
- ・6月～8月の木・金曜日は、午前9時から午後7時まで（月末休館日を除く。）

<休館日>

- ・月曜日（国民の祝日の場合は、その直後の平日）
- ・毎月末日（国民の祝日、月・土・日曜日の場合は、その直前の平日）
- ・年末年始（12月29日～翌年1月3日）

<交通案内>

○JR利用 函館本線「大麻駅」南口下車 徒歩8分

○バス利用

◇「新札幌駅」から

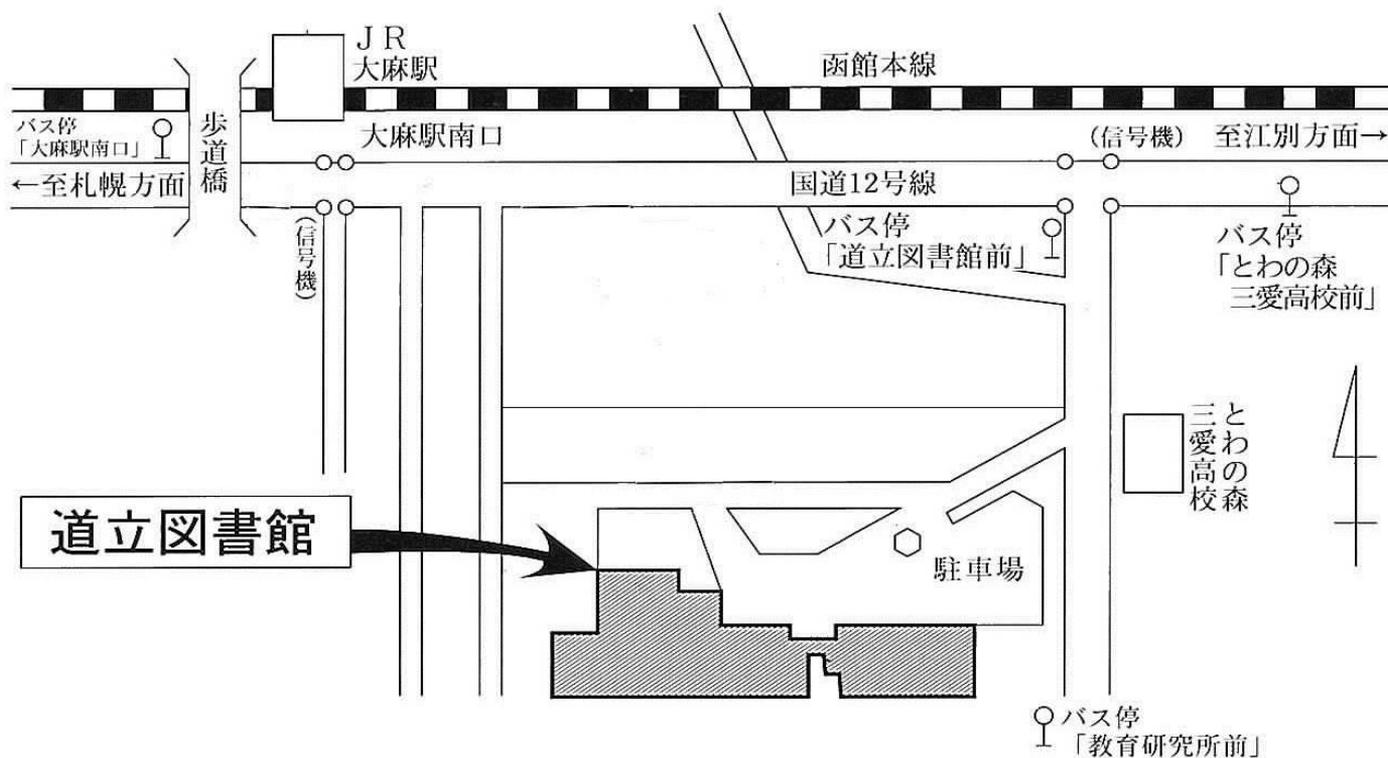
・JRバス ⑩番乗り場（22・新22系統を除く。）から乗車し「大麻駅南口」下車 徒歩8分
ただし、循環新83系統は、「道立図書館前」下車 徒歩7分

・夕鉄バス ⑫番乗り場（札幌大通行きを除く。）から乗車し「大麻駅南口」下車 徒歩8分

◇江別・岩見沢方面から

「とわの森三愛高校前」下車 徒歩8分

○自動車利用 道立図書館駐車場をご利用ください。



平成28年度 北海道立図書館 要覧

発行年月 平成28年6月
編集・発行 北海道立図書館
〒069-0834 江別市文京台東町41番地
TEL 011-386-8521(代表)
ダイヤルイン
386-8531(総務企画部)
386-8522(利用サービス部)
386-8523(北方資料室)
FAX 011-386-6906
いち
E-mail toshokan.gyomu1@pref.hokkaido.lg.jp
<http://www.library.pref.hokkaido.jp>